

千葉大学で講演「企業における環境サステナビリティ」

勝又自動車株式会社 代表取締役社長 勝又隆一が国立大学法人千葉大学において「企業における環境サステナビリティ」をテーマに講演を行いました。「環境サステナビリティは誰のためにあるのか？」という問いかけを皮切りに、企業が目指すべき環境への取り組みとその目的について、学生と共に考えを深める内容となりました。

学生との意見交換では、シェアリング利用への不安や車両廃棄時の処理方法に関する質問が寄せられ、日本では廃棄車両を海外で活用している現状やトヨタ車の高い耐久性について説明しました。さらに、海外整備士の教育が課題であることにも触れました。

最後に、勝又社長は「シェアリングが『ありがとう』と言い合える社会を作る一助となること」を目指していると語り、長期的な視点での企業運営の重要性を強調しました。当社は今後も継続的に千葉大学との連携を深め、学生との交流を活発に行いながら、企業と大学の架け橋となる活動を続けてまいります。



【お問い合わせ】勝又自動車株式会社ソリューション開発室

